



志木の森学園

志木二小だより

<http://www.shiki2syo.ed.jp/> 志木二小 | 検索

令和8年度 7月号

志木市立志木第二小学校

志木市館1丁目2番1号

TEL 472-0540

学校教育目標 **思いやりのある子 進んで学ぶ子 健やかな子**

児童数	1学年	2学年	3学年	4学年	5学年	6学年	たんぽぽ	7/1現在
	63	75	73	80	81	85	9	466

子供たちと創る1年

つなぐ～協力・全力・感謝の二小 全員主役のファイナルイヤー～

校長 佐々木 幸

7月を迎え、いよいよ1学期最後の月となりました。昇降口には、最後の開校記念日を祝おうと子供たちや保護者の方々の思いのこもった色とりどりの輪飾りが飾られています。また、台風が心配される中、先週の学校公開では、たくさんの保護者の皆様にご来校いただき、大変ありがとうございました。まだまだ、じめじめとした日や一転して熱中症が心配されるような猛暑の日もあるかと思います。引き続き、お子様の体調に気を付けていただき、子供たちが充実した学期末を迎えられるようよろしくお願いいたします。

さて、今月の学校だよりでは、閉校にむけた「Final Year プロジェクト」や四小・二中和取り組んだ三校合同企画第1弾「ロゴマークを作ろう！」等の様子についてお伝えさせていただきます。

＜志木二中学区で育てる力～社会で胸を張って自己実現できる子を育てるために～＞

1 児童集会

6月25日(木)に児童集会がありました。児童集会では、まず児童会のテーマが発表されました。今年度の児童会のテーマは「つなぐ～協力・全力・感謝の二小 全員主役のファイナルイヤー～」です。各クラスから提案されたアイデアを代表委員が集めてくれ、運営委員会でまとめてくれました。その後、各委員会の委員長から、ラストイヤーの活動が発表され、子供たちが最後の1年間を大切にしてくれていることを、強く感じました。また、今年度のテーマ曲も発表されました。Mrs. GREEN APPLEさんの「ライラック」です。「ライラック」の花言葉には、「思い出」「友情」等の意味があるそうです。児童集会の最後は、「ライラック」の曲に合わせ、4年生以上のダンスクラブのメンバーがダンスを披露してくれました。

2 最後の開校記念日(7月1日)

7月1日は、志木第二小学校の最後の「開校記念日」でした。二小の最後のお誕生日を祝おうと、子供たちは、大活躍してくれました。昇降口には、それぞれの思いをしっかりと込めた輪飾りを飾ってくれました。輪飾りには「長い間ありがとう」「学校生活たのしいよ」「志木の森学園になってもがんばるよ」等々、たくさんの思いが込められていました。また、学校公開日に輪飾りづくりに参加していただいた保護者の皆様、大変ありがとうございました。給食では、給食委員が、提案してくれた特別メニューにマンガ・イラストクラブの6年生が考えてくれたオリジナルパッケージの海苔も添えられていました。全校児童の「ハッピー・バースデー・トゥー・ユー」の歌の後に、牛乳で乾杯をし、59回目の開校記念日をお祝いしました。

59年間の歴史に幕を閉じなければならない、せつない1年間ですが、子供たちと、今までの思いを大切に1年間をしっかりと進んでまいりたいと思います。



＜志木二中学区で育てる力～社会で胸を張って自己実現できる子を育てるために～＞

6月30日の全校集会では、二中の生徒会が来校してくれ、三校合同企画で決定した「志木の森学園」のロゴマークを発表してくれました。子供たちは、突然の中学生の登場に大喜びでした(決まりましたロゴマークは次ページの記事をご覧ください)。このロゴマークづくりでは、二中の生徒が候補作品を提案してくれました。何よりも素敵だったのは、それぞれの作品に込められた「メッセージ」でした。それぞれの作品には、「Sのカーブにしなやかな強い子に」「∞に無限の可能性と8に二小の2、四小の4、二中の2を足して一体感を」「♡のようなものに二小・四小・二中の三校を。これからもはばたいて成長していくように」「noをてっぺんにすることでバランスの良さを」「3校を3つの木に見立て密集させることで小も中も関係なく仲の良さを」「あえて今のロゴを引き継ぎ、周囲の葉で子供たちの心が緑のように豊かになれるように」とたくさんの思いが込められていました。三校の子供たちが改めて学校の意義を考えることで、自分たちの学校の良さに気が付き、自分の学校をより好きになり、そして育った地域を好きになることで、自分自身をもっと好きになり、まわりの仲間のことも、もっと好きになってくれるきっかけをくれた素敵な機会となりました。